

2023年8月30日
株式会社日本政策金融公庫

第16回「アグリフードEXPO東京」の開催結果 ～国内販路に加えて農林水産物・食品の輸出拡大の支援も充実～

1 開催概要

- (1) 日本政策金融公庫は、国産農林水産物・食品の商談会、第16回「アグリフードEXPO東京」を8月23日(水)～24日(木)に東京ビッグサイトで開催しました。
- (2) アグリフードEXPOは、農林水産・食品事業者の皆さまと国産農林水産物・食品の調達に意欲あるバイヤーの皆さまをお繋ぎする商談会です。今回は、国内販路拡大に加えて、農林水産物・食品の輸出拡大の支援の充実にも取り組みました。
- (3) 全国各地から465先の農林水産業、食品企業等が出展。入場者数は8,889名、商談件数は21,844件(注)となりました。

2 第16回「アグリフード EXPO 東京」で実施した主な出展者支援

(1) 農林水産物・食品の輸出拡大に向けた支援

国内貿易商社や海外バイヤーを招へいし、1,633件(注)の輸出に関する商談が行われました。

また、海外からも評価の高い国産酒類を一堂に集約しバイヤーの注目度を高める初めての試みである「グローバル酒類パビリオン」を設置し、「輸出向けに地域性の高いリキュール類を探している」バイヤーなどがパビリオンを訪れ、商談が行われました。

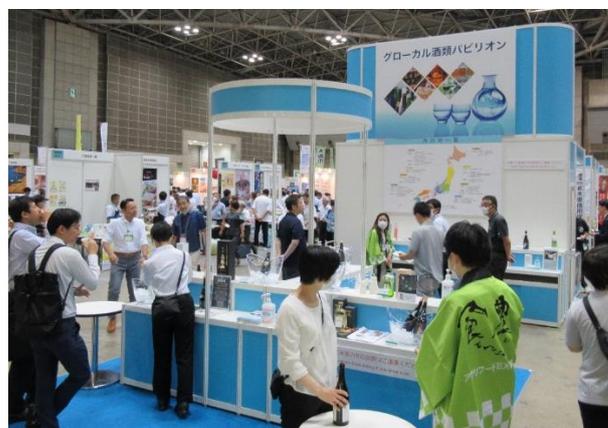
(2) 相談コーナーを設置

輸出や物流などの経営上の課題に対して、専門家がアドバイスや支援メニューの紹介を実施する相談コーナーを会場内に設置し、134件(注)の相談が行われました。

(注)商談件数、輸出商談件数、相談コーナー件数は当日の出展者アンケートによるもの。



会場内の様子



「グローバル酒類パビリオン」の様子

第16回「アグリフードEXPO東京」の開催結果

- 日本政策金融公庫は、国産農林水産物・食品の商談会、第16回「アグリフードEXPO東京」を開催し、全国各地から465先（422小間）の農林水産・食品事業者が出展しました。
- 次回は2024年8月21日～22日に東京での開催を予定しています。（出展募集は年内開始予定）

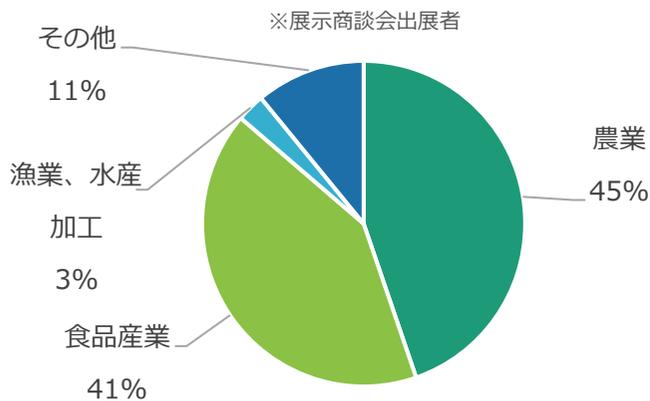
<開催概要>

	展示商談会 (東京での会場開催)	オンライン商談会 (ウェブサイト上における開催)
開催期間	○ 令和5年8月23日（水）10:00～17:00 令和5年8月24日（木）10:00～16:00	○ 令和5年5月8日（月） ～9月29日（金）
場所	○ 東京ビッグサイト（東4ホール）	○ 公式ウェブサイト (https://www.agrifood-expo.jp/)
開催規模	○ 出展者数：465先（共同出展含む） ○ 出展小間数：422小間 ○ 来場者数：8,889名	○ 出展者数 490先 (うち、オンラインのみ25先)

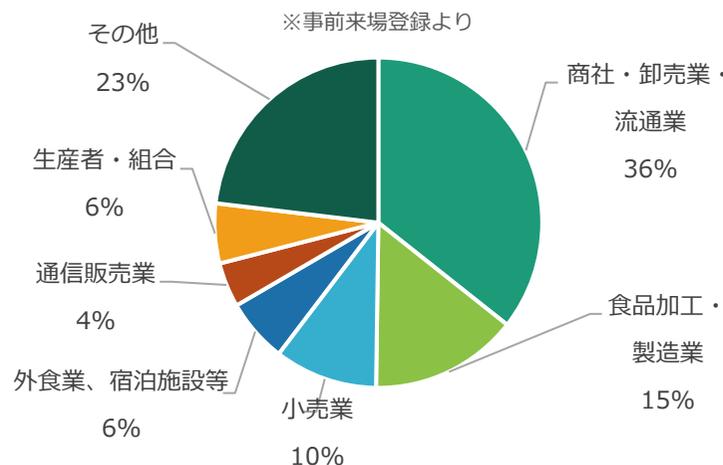


開会式のテープカットの様子

<出展者の業種>



<来場者の業態>



会場入口近くに「グローバル酒類パビリオン」を設置し、24先の酒類事業者が出展しました。

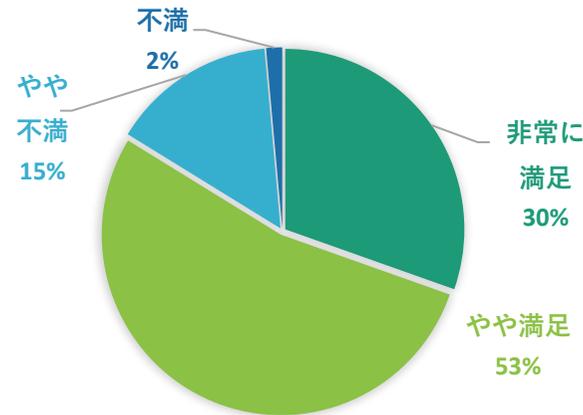


- ・会期2日間で9000名弱の来場者が訪れ、2万件以上の商談が行われました。
- ・出展者の8割以上から「非常に満足」または「やや満足」との回答をいただきました。

<商談実績> (当日の出展者アンケートより)

項目	実績
①商談件数	21,844件
1 出展者当たり商談件数	47.0件
②商談引合件数 (継続を見込む商談)	4,904件
1 出展者当たり商談引合件数	10.5件
③輸出に関する商談件数	1,633件
(参考) 来場者数	8,889人

<出展者の満足度> (当日の出展者アンケートより)



【出展者の声】

- ・多くの会社とコンタクトが取れる機会を得られた。
- ・コロナ前に比べるとやや客数が少なかったが、徐々にリアル展示会が良かった。
- ・イベント規模が大きく、異業種とのコミュニケーション、PRにつながった。
- ・良い商談が数件できた。個別の輸出の商談もほぼ成立した。



輸出支援企画として、国内貿易商社及び海外バイヤーとの事前マッチングによる輸出商談会や専門家による各種アドバイス (相談コーナー) をEXPO会場内で実施しました。

①国内貿易商社との輸出商談会 (日本公庫運営)

国内貿易商社参加者数 : 11先
 マッチング事業者数 : 86先
 商談件数 : 89件
 (その他、会場内での自由商談64件)

②海外バイヤーとの輸出商談会 (ジェトロ運営)

海外バイヤー参加者数 : 19先 (18カ国・地域)
 マッチング事業者数 : 137先
 (うちアグリフードEXPO出展者19先)
 商談件数 : 206件
 (うちアグリフードEXPO出展者27件)

③相談コーナー

輸出支援や物流など、12先の関係機関等が経営上の様々な課題に対するアドバイスや支援メニューの紹介を行いました。(計253件の相談に対応)

- ・農林水産物・食品輸出プロジェクト (GFP) 事務局
- ・農林水産物・食品輸出支援プラットフォーム
- ・日本産酒類輸出促進コンソーシアム (SAKE-CONSO) 事務局
- ・新規輸出1万者支援プログラム
- ・独立行政法人 日本貿易振興機構 (JETRO)
- ・独立行政法人 中小企業基盤整備機構 (中小機構)
- ・株式会社 日本貿易保険 (NEXI)
- ・一般社団法人 全国植物検疫協会
- ・日本プロ農業総合支援機構 (J-PAO)
- ・NX日本通運 株式会社
- ・株式会社 福岡ソリク/インターハーベストジャパン 株式会社
- ・東京促成青果 株式会社



会場内でセミナー等を開催し、農林水産物・食品の輸出に関する最新の知見を来場者へ情報提供しました。

①輸出とインバウンド促進に関するトークセッション（8/23）

輸出に積極的に取り組む梅乃宿酒造(株)の吉田代表取締役、(株)金沢大地の井村代表取締役から基調講演をいただき、JFOODO、JETRO、JNTOの3機関を交えたパネルディスカッションを開催しました。

②輸出支援プラットフォームによる講演（8/24）

農林水産省による概要説明及び香港、バンコク、ロサンゼルス、ニューヨークの各拠点の担当者から各地の取組みや日本食市場について講演いただきました。各講演の動画をアグリフードEXPO公式サイトに掲載しています。



農林水産省が運営する「BUZZ MAFF」や農業・食品関係のメディアに来場・取材をいただきました。



BUZZ MAFF

<https://www.youtube.com/watch?v=a9s9UHUJtwY>



Food Voice

<https://fv1.jp/88217/>



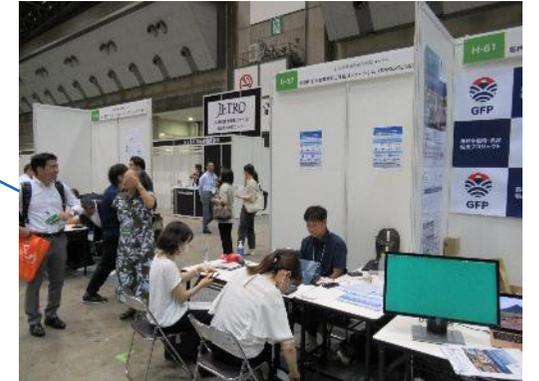
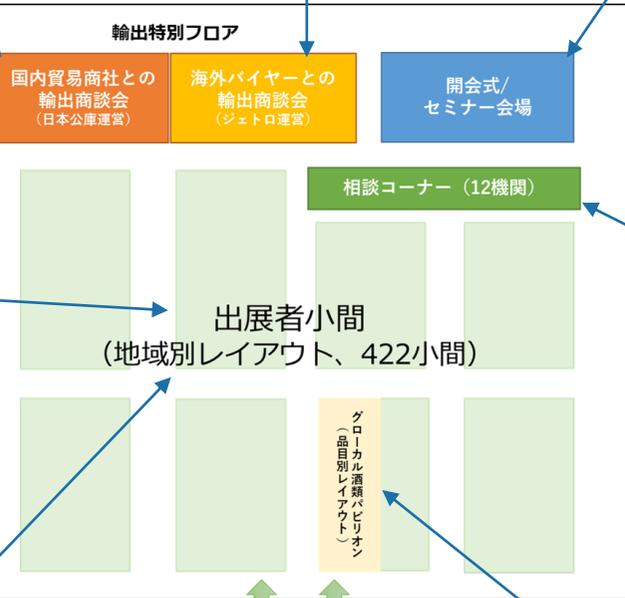
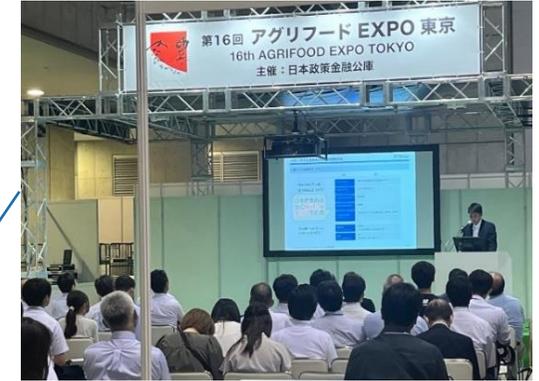
マイナビ農業

若手生産者の3名にスポットを当て、商談会に出展する意義や成果を出すための取組みについてお話をいただきました！

<https://agri.mynavi.jp/2023/09/29/240752/>



<会場風景>



出入口 (東4ホール)